

平成20年12月期 第3四半期財務・業績の概況

平成20年10月31日

上場会社名 ロイヤルホールディングス株式会社 上場取引所 東証一部・福証
 コード番号 8179 URL <http://www.royal-holdings.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 今井 明夫
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務部長 (氏名) 藤岡 聡 TEL (03) 5707-8873

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年12月期第3四半期の連結業績 (平成20年1月1日 ~ 平成20年9月30日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益 又は四半期純損失(△)	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年12月期第3四半期	90,222	△3.1	1,299	△66.7	1,439	△65.7	△200	—
19年12月期第3四半期	93,131	8.5	3,898	2.5	4,199	1.9	1,501	△28.2
19年12月期	122,995	—	4,197	—	4,570	—	1,064	—

	1株当たり四半期 (当期)純利益又は 四半期純損失(△)		潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年12月期第3四半期	△5	28	—	—
19年12月期第3四半期	38	41	—	—
19年12月期	27	25	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
20年12月期第3四半期	80,329		49,498		59.9		1,273 71	
19年12月期第3四半期	85,103		54,065		60.9		1,326 28	
19年12月期	85,239		52,836		59.3		1,306 12	

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
20年12月期第3四半期	3,219		△4,021		△1,535		7,095	
19年12月期第3四半期	5,846		△3,436		△489		9,999	
19年12月期	6,301		△4,692		△265		9,425	

2. 平成20年12月期の連結業績予想(平成20年1月1日 ~ 平成20年12月31日) 【参考】

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	120,000	△2.4	2,200	△47.6	2,500	△45.3	200	△81.2	5	28

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
 (注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他 をご覧ください。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載している業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 3. 連結業績予想に関する定性的情報 をご覧ください。
2. 本資料の「サマリー情報」、【定性的情報・財務諸表等】 1. 連結経営成績に関する定性的情報、及び 5. (要約) 四半期連結財務諸表 (4) セグメント情報 に記載している売上高には、その他の営業収入を含めております。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期におけるわが国経済は、サブプライムローン問題に端を発した金融市場の混乱や原油および原材料価格の高騰等の影響により、景気の先行き不透明感が一段と色濃くなってまいりました。また、当飲食業界におきましても、食の安全・安心に関わる取り組みが問われる中、物価の上昇や所得の低迷等により、一般消費者の購買意欲はさらに減退し、経営環境は一層厳しさを増しております

このような経営環境の中、当第3四半期の当社グループの連結経営成績は、売上高は90,222百万円（前年同期比△3.1%）、営業利益は1,299百万円（前年同期比△66.7%）、経常利益は1,439百万円（前年同期比△65.7%）、四半期純損失は200百万円となりました。

事業の種類別セグメントの概況については、次のとおりであります。

〈外食事業〉

当社グループの基幹である外食事業におきましては、M&Aによる事業基盤の拡大もありましたが、景気の先行き不透明感の強まりや物価の上昇等の影響により、消費者の外食を控える傾向が強まり、主力のロイヤルホストを中心に来客数が減少したため、売上高は74,626百万円（前年同期比△1.6%）となりました。損益面におきましては、上記の売上高の減少に加え、人件費を中心とするコストの上昇により、営業利益は559百万円（前年同期比△75.0%）となりました。

〈食品事業〉

食品事業におきましては、製造部門と販売部門の連携を強化し、販売力向上に努めてまいりましたが、前期における連結子会社1社の持分法適用会社への異動の影響により、売上高は2,514百万円（前年同期比△59.4%）、営業利益は161百万円（前年同期比△69.0%）となりました。

〈機内食事業〉

機内食事業におきましては、燃料価格の高騰等を背景に航空会社が推し進める合理化の影響を受け、当社グループが機内食を搭載する一部路線が運休となるなど厳しい状況でありましたが、引き続きアジア方面路線の搭乗客数が堅調に推移したほか、M&Aにより機内食事業会社1社を子会社化したことにより、売上高は4,931百万円（前年同期比+4.5%）と増収となりました。損益面におきましては、原材料価格の高騰と人件費の上昇等により、営業利益は791百万円（前年同期比△7.5%）となりました。

〈ホテル事業〉

ホテル事業におきましては、これまでその事業基盤を順調に拡大させてまいりましたが、当期においても5ホテルを開業し、前期に開業したホテルと共に増収に寄与し、売上高は8,149百万円（前年同期比+27.3%）と伸張いたしました。損益面におきましては、既存ホテルの一部において稼働率の低下が見られたほか、新規出店の開業費用や既存ホテルにおける居住性向上のための投資負担の増加により、営業利益は530百万円（前年同期比△49.4%）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産

当第3四半期末の総資産は80,329百万円となり、前連結会計年度末と比較して4,909百万円の減少となりました。内訳は、流動資産が4,040百万円減少し、固定資産が869百万円減少しました。流動資産の減少は、主に現金及び預金の減少2,329百万円によるものであり、固定資産の減少は、減損処理等による投資有価証券の減少1,016百万円などによるものであります。負債は、前年度の法人税等の納税による未払法人税等の減少517百万円などにより、前連結会計年度末と比較して1,572百万円の減少となりました。また、純資産は、自己株式の取得1,002百万円、配当金支払773百万円および四半期純損失200百万円の計上などによる株主資本の減少のほか、子会社株式の少数株主からの取得等による少数株主持分の減少938百万円などにより、前連結会計年度末と比較して3,337百万円の減少となりました。なお、当第3四半期末における自己資本比率は、前連結会計年度末比0.6ポイント上昇し59.9%となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期の営業活動によるキャッシュ・フローは3,219百万円の収入となり、前年同四半期比2,627百万円収入が減少しました。また、法人税等支払・還付前の営業活動によるキャッシュ・フローは4,826百万円の収入となり、前年同四半期比収入が2,465百万円減少しました。投資活動によるキャッシュ・フローは4,021百万円の支出となり、前年同四半期比584百万円支出が増加しましたが、これは子会社株式の追加取得（806百万円の支出）のほか、店舗の有形固定資産の取得による支出などが増加したものであります。財務活動によるキャッシュ・フローは1,535百万円の支出となり、前年同四半期比1,046百万円支出が増加しましたが、これは自己株式の取得による支出が1,000百万円増加したことなどによるものであります。以上の結果、当第3四半期末の現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末残高より2,329百万円減少し7,095百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

「サマリー情報」に記載した平成20年12月期の連結業績予想は、当社グループが現時点までに入手可能な情報から判断して、合理的であるとした一定の条件に基づいたものです。実際の業績は、「天候」「景気動向」等の様々な要因により異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

また、当社グループでは、夏季繁忙期を含む第3四半期（7～9月）の売上高・利益が通期の売上高・利益に占める割合が相対的に高くなる傾向にあります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

法人税等の計上基準等について一部簡便的な方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

5. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) 要約四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科目	前年同四半期末 (平成19年12月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年12月期 第3四半期末)	増減		(参考) 前期末 (平成19年12月期末)
	金額	金額	金額	増減率	金額
(資産の部)					
I 流動資産					
1 現金及び預金	9,999	7,095	△2,904		9,425
2 受取手形 及び売掛金	3,528	3,353	△175		3,922
3 有価証券	39	—	△39		300
4 たな卸資産	1,552	1,586	33		1,745
5 繰延税金資産	706	713	7		625
6 その他	3,018	2,873	△144		3,645
貸倒引当金	△3	△4	△0		△4
流動資産合計	18,842	15,619	△3,222	△17.1	19,660
II 固定資産					
1 有形固定資産					
(1) 建物及び構築物	13,854	13,423	△431		13,740
(2) 機械装置 及び運搬具	1,086	1,158	71		1,079
(3) 工具器具 及び備品	3,542	3,611	69		3,419
(4) 土地	12,728	12,846	117		12,735
(5) 建設仮勘定	86	27	△59		21
有形固定資産合計	31,297	31,066	△231	△0.7	30,996
2 無形固定資産					
(1) のれん	1,920	1,760	△160		1,775
(2) その他	691	604	△87		659
無形固定資産合計	2,612	2,364	△248	△9.5	2,434
3 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	7,613	6,076	△1,536		7,093
(2) 長期貸付金	219	216	△3		218
(3) 差入保証金	22,943	22,847	△95		22,995
(4) 繰延税金資産	1,353	1,854	501		1,545
(5) その他	408	472	64		481
貸倒引当金	△186	△188	△1		△187
投資その他の 資産合計	32,351	31,279	△1,071	△3.3	32,147
固定資産合計	66,261	64,709	△1,551	△2.3	65,579
資産合計	85,103	80,329	△4,774	△5.6	85,239

(単位：百万円、%)

科目	前年同四半期末 (平成19年12月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年12月期 第3四半期末)	増減		(参考) 前期末 (平成19年12月期末)
	金額	金額	金額	増減率	金額
(負債の部)					
I 流動負債					
1 支払手形 及び買掛金	3,531	3,473	△57		3,793
2 短期借入金	9,930	9,540	△390		7,800
3 一年内返済 長期借入金	2,548	2,566	18		2,866
4 未払法人税等	1,116	788	△327		1,306
5 賞与引当金	838	524	△314		174
6 役員賞与引当金	43	—	△43		32
7 ポイントカード 引当金	201	188	△13		180
8 株主優待費用 引当金	99	104	5		104
9 店舗撤退損失 引当金	60	69	8		5
10 工場解体費用 引当金	99	—	△99		99
11 その他	5,992	5,890	△101		6,904
流動負債合計	24,460	23,145	△1,315	△5.4	23,265
II 固定負債					
1 長期借入金	5,105	6,547	1,441		7,641
2 退職給付引当金	653	248	△404		638
3 繰延税金負債	—	101	101		84
4 その他	817	787	△30		773
固定負債合計	6,577	7,685	1,108	16.8	9,138
負債合計	31,037	30,830	△206	△0.7	32,403
(純資産の部)					
I 株主資本					
1 資本金	13,676	13,676	—		13,676
2 資本剰余金	23,942	23,936	△6		23,936
3 利益剰余金	17,204	13,858	△3,346		14,832
4 自己株式	△4,126	△3,686	440		△2,684
株主資本合計	50,696	47,784	△2,911	△5.7	49,759
II 評価・換算差額等					
1 その他有価証券 評価差額金	1,134	321	△812		752
2 為替換算調整勘定	0	9	9		2
評価・換算差額等 合計	1,134	331	△803	△70.8	754
III 少数株主持分	2,234	1,382	△852	△38.1	2,321
純資産合計	54,065	49,498	△4,567	△8.4	52,836
負債純資産合計	85,103	80,329	△4,774	△5.6	85,239

(2) 要約四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科目	前年同四半期 (平成19年12月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年12月期 第3四半期)	増減		(参考) 前期 (平成19年12月期)
	金額	金額	金額	増減率	金額
I 売上高	92,213	89,001	△3,211	△3.5	121,598
II 売上原価	30,965	28,142	△2,823	△9.1	40,441
売上総利益	61,247	60,859	△388	△0.6	81,157
III その他の営業収入	918	1,221	302	33.0	1,396
営業総利益	62,165	62,080	△85	△0.1	82,553
IV 販売費 及び一般管理費	58,267	60,781	2,513	4.3	78,356
営業利益	3,898	1,299	△2,598	△66.7	4,197
V 営業外収益	557	425	△131	△23.6	757
1 受取利息及び 受取配当金	104	125	21		116
2 持分法による 投資利益	116	5	△111		147
3 その他	337	295	△41		492
VI 営業外費用	256	285	29	11.3	384
1 支払利息	157	180	22		217
2 その他	99	105	6		167
経常利益	4,199	1,439	△2,759	△65.7	4,570
VII 特別利益	173	179	6	3.6	175
1 固定資産売却益	—	33	33		—
2 賃貸借契約等 受取解約金	—	101	101		—
3 工場解体費用 引当金戻入額	—	44	44		—
4 受取営業補償金	173	—	△173		175
VIII 特別損失	701	723	21	3.1	1,072
1 投資有価証券 評価損	—	301	301		—
2 固定資産売却却損	253	241	△11		300
3 減損損失	108	114	5		351
4 店舗撤退損失 引当金繰入額	60	65	5		5
5 賃貸借契約等 支払解約金	—	—	—		46
6 品質衛生管理費用	53	—	△53		53
7 持分変動損失	127	—	△127		135
8 工場移転費用 引当金繰入額	97	—	△97		97
9 物流関連損失	—	—	—		82
税金等調整前四半期 (当期)純利益	3,670	896	△2,774	△75.6	3,673
法人税、住民税 及び事業税	1,889	1,201	△687	△36.4	2,089
法人税等調整額	81	△73	△154	—	243
少数株主利益又は 少数株主損失(△)	199	△31	△231	—	276
四半期(当期)純利益 又は四半期純損失 (△)	1,501	△200	△1,701	—	1,064

(3) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前年同四半期 (平成19年12月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年12月期 第3四半期)	増減	(参考) 前期 (平成19年12月期)
区分	金額	金額		金額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前四半期(当期)純利益	3,670	896		3,673
減価償却費	2,332	2,800		3,268
減損損失	108	114		351
のれん償却額	357	407		482
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△2	1		△0
賞与引当金の増減額 (△は減少)	502	326		△162
株主優待費用引当金の増減額 (△は減少)	△26	—		△21
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	—	△397		—
工場解体費用引当金の増減額 (△は減少)	—	△99		—
店舗撤退損失引当金繰入額	60	65		5
受取利息及び受取配当金	△104	△125		△116
支払利息	157	180		217
持分法による投資利益	△116	△5		△147
固定資産売却益	—	△33		—
固定資産売却損	253	241		300
持分変動損失	127	—		135
投資有価証券評価損	—	301		—
売上債権の増減額 (△は増加)	△44	651		△438
たな卸資産の増減額 (△は増加)	126	163		△66
仕入債務の増減額 (△は減少)	△223	△353		38
未払金の増減額 (△は減少)	99	△589		517
その他	25	290		△108
小計	7,304	4,838	△2,466	7,927
利息及び配当金の受取額	153	174		165
利息の支払額	△165	△186		△214
法人税等の還付額	481	304		566
法人税等の支払額	△1,927	△1,911		△2,142
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,846	3,219	△2,627	6,301

(単位：百万円)

	前年同四半期 (平成19年12月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年12月期 第3四半期)	増減	(参考) 前期 (平成19年12月期)
区分	金額	金額		金額
II 投資活動によるキャッシュ・フロー				
有価証券の取得による支出	—	—		△300
有価証券の償還による収入	300	300		300
有形固定資産の取得による支出	△2,409	△2,852		△3,322
有形固定資産の売却による収入	21	28		46
投資有価証券の取得による支出	△1,011	△0		△1,011
投資有価証券の売却による収入	108	4		108
子会社株式の追加取得による支出	△68	△806		△68
連結の範囲の変更を伴う 子会社株式の取得による支出	△541	△740		△528
差入保証金の純増減額 (△は増加)	237	174		219
店舗撤退等による支出	△58	△52		△69
その他	△14	△74		△65
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,436	△4,021	△584	△4,692
III 財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,630	1,740		△499
長期借入れによる収入	1,200	1,000		4,700
長期借入金の返済による支出	△2,385	△2,393		△3,032
自己株式の取得による支出	△2	△1,002		△501
配当金の支払額	△781	△773		△781
少数株主への配当金の支払額	△150	△106		△150
その他	0	0		0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△489	△1,535	△1,046	△265
IV 現金及び現金同等物に係る 換算差額	0	7	7	2
V 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,920	△2,329	△4,250	1,346
VI 現金及び現金同等物の期首残高	8,611	9,425	814	8,611
VII 連結の範囲変更に伴う現金及び 現金同等物の増減額 (△は減少)	△532	—	532	△532
VIII 現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	9,999	7,095	△2,904	9,425

(4) セグメント情報

事業の種類別セグメント情報

前年同四半期 (平成19年12月期第3四半期)

(単位：百万円)

	外食 事業	食品 事業	機内食 事業	ホテル 事業	計	消去 又は全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	75,818	6,192	4,718	6,400	93,131	(—)	93,131
(2) セグメント間の 内部売上高 又は振替高	195	6,593	0	85	6,875	(6,875)	—
計	76,014	12,786	4,718	6,486	100,006	(6,875)	93,131
営業費用	73,774	12,267	3,862	5,437	95,342	(6,109)	89,233
営業利益	2,239	518	856	1,048	4,663	(765)	3,898

当四半期 (平成20年12月期第3四半期)

(単位：百万円)

	外食 事業	食品 事業	機内食 事業	ホテル 事業	計	消去 又は全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	74,626	2,514	4,931	8,149	90,222	(—)	90,222
(2) セグメント間の 内部売上高 又は振替高	320	3,215	0	94	3,630	(3,630)	—
計	74,947	5,730	4,931	8,244	93,853	(3,630)	90,222
営業費用	74,387	5,569	4,139	7,713	91,810	(2,886)	88,923
営業利益	559	161	791	530	2,043	(743)	1,299

(参考) 前期 (平成19年12月期)

(単位：百万円)

	外食 事業	食品 事業	機内食 事業	ホテル 事業	計	消去 又は全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	100,397	7,383	6,342	8,871	122,995	(—)	122,995
(2) セグメント間の 内部売上高 又は振替高	279	9,079	0	116	9,475	(9,475)	—
計	100,676	16,463	6,342	8,987	132,470	(9,475)	122,995
営業費用	98,531	15,793	5,250	7,689	127,265	(8,467)	118,798
営業利益	2,144	669	1,092	1,298	5,205	(1,007)	4,197